



令和6年度 千葉市立大巖寺小学校



学校教育目標

主体的に学び 心豊かでたくましい子供の育成

目指す学校像

～楽しく 安心して通える学校～  
 ○挨拶と温かい言葉を交わし合う 楽しく活気のある学校  
 ○一人一人が大切にされ、安心して学べる学校  
 ○地域に開かれ、地域とともに子供を育てる学校

目指す教職員像

～主体的に学び続ける教職員～  
 ○一人一人の子供を大切にする教職員  
 ○課題を明確にし、学び続ける教師  
 ○子供に慕われ、保護者、地域、同僚から信頼される教職員

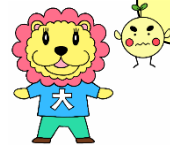
目指す児童像

～一人一人が輝く 大巖寺の子～

○夢と 思いやりのある子  
 ・気持ちのよい返事や挨拶ができる子  
 ・互いのよさを認め合い、助け合える子  
 ・自己肯定感が高く、  
 自分のよさを伸ばせる子

○健やかで 元気な子  
 ・運動や遊びを力いっぱい楽しめる子  
 ・進んで体を動かすことができる子  
 ・自分の目標に向かって、  
 粘り強く最後までやりぬく子

○自ら考え 進んで学ぶ子  
 ・自ら考え、友達と学び合える子  
 ・学習を調整しながら、進んで学ぶ子  
 ・家庭学習に進んで取り組む子



だいすき友達

がんばる運動

じぶんから勉強

教育課程編成の重点および具体策

- ①夢や目標をもち、笑顔あふれる明るい学級経営
- ②児童主体の特別活動を充実させ、互いのよさや可能性を発揮
- ③交流活動の充実・・・たてわり活動の充実
- ④『あそべ』（挨拶・掃除・勉強）の更なる定着

- ①教科体育の充実・・・  
個に応じた手立てや場の工夫
- ②休み時間に運動場で元気に遊べる子を増やす
- ③健康安全教育の充実・・・  
食育の推進、健康的な生活を実践する能力の育成
- ④『あそべ』（挨拶・掃除・勉強）の更なる定着

- ①自立した学習者の育成・・・  
目標を明確にした「わかる授業」の実践  
問題解決的な学習活動の工夫  
学び合う協働的な学習の工夫  
ICT 機器の効果的な活用
- ②家庭学習の習慣化
- ③『あそべ』（挨拶・掃除・勉強）の更なる定着

<p><b>笑顔があふれる明るい学級経営</b>                  全職員で児童理解に努め、児童一人一人の自己実現を的確に援助する。                  ○一人一人が安心して生活できる居場所づくり                  ○通常学級と特別支援学級の連携と個々の支援計画に基づいた交流学習の実施</p>	<p><b>教科体育の充実</b>                  個に応じた手立てや場の工夫及び安全の確保を図り、教科体育を充実させる。                  ○個に応じた手立てや場の工夫、安全面の確保                  ○本校の実態に合った年間指導計画の作成と実践</p>	<p><b>自立した学習者の育成</b>                  見通しをもって学習し振り返りながら自己調整する、自立した学習者の育成を目指す。                  ○目標を明確にした『わかる授業』の推進                  ○基礎的・基本的な知識や技能を活用した問題解決的な学習活動の工夫                  ○学力の把握に基づいた、個に応じたきめ細やかな指導                  ○探究的な学習や体験活動を通じて、学び合う協働的な学習の工夫                  ○体験活動の充実（地域の人材物的資源の積極的な活用）                  ○ICT 機器の効果的な活用                  ○<b>近接学年 TT の活用</b>                  ○読書活動の充実（読書タイムの継続・学校図書館指導員との連携）</p>	
<p><b>特別活動の充実</b>                  児童主体の特別活動を充実させ、互いのよさや可能性を発揮させる。                  ○学級活動を中心とした話し合い活動の充実                  ○児童の自主性を大切に児童会活動の実施                  ○参画意識をもてる学校行事の実施</p>	<p><b>休み時間の外遊びの推進</b>                  休み時間に運動場で元気に遊べることを増やす。                  ○休み時間の確保と職員による見守り                  ○運動遊びの奨励                  ○様々な遊具の活用</p>	<p><b>家庭学習の充実</b>                  子供がより主体的に取り組み、学習習慣を身に付けることをねらいとし、計画的・継続的に行う。                  ○ICT 機器の活用                  ○家庭と連携し、教師・保護者で適切に評価                  ○めあて・振り返りを生かすPDCAサイクルを意識</p>	
<p><b>交流活動の充実</b>                  異年齢交流活動を通して、思いやりや協力し合う態度を養う。                  ○たてわり活動の充実                  ○地区児童会での日常的な交流の充実                  ○地域の人々との交流（近隣幼稚園、介護施設、大学等との連携）</p>	<p><b>健康安全教育の充実</b>                  体験を通して健康な体づくりや安全に対する意識を高める。                  ○栄養職員による専門性を生かした食育の推進                  ○養護教諭・学校医との連携による体験学習・出前授業                  ○ブラッシングタイムの設定                  ○防災・防犯・引き渡し訓練の計画的な実施                  ○交通安全教室や通学帽子着用による安全意識の向上                  ○地域との連携（セーフティウォッチャー、青色パトロール隊・交通安全協議会・避難所開設運営委員会）</p>	<p><b>『あそべ』（挨拶・掃除・勉強）の更なる定着</b>                  「あ・そ・べ」（元気に挨拶・静かに掃除・しっかり勉強）を合言葉に、基本的な生活習慣の定着を目指す。                  ○学習習慣の定着（学習の約束について全職員での共通理解）                  ○校内研究である算数を中心として、基礎基本の定着を図る。                  ○朝の学びタイム、TT での学習の充実を図る。</p>	
<p><b>『あそべ』（挨拶・掃除・勉強）の更なる定着</b>                  「あ・そ・べ」（元気に挨拶・静かに掃除・しっかり勉強）を合言葉に、基本的な生活習慣の定着を目指す。                  ○学級、学校、家庭、地域での挨拶の徹底                  ○児童会活動での取組</p>	<p><b>『あそべ』（挨拶・掃除・勉強）の更なる定着</b>                  「あ・そ・べ」（元気に挨拶・静かに掃除・しっかり勉強）を合言葉に、基本的な生活習慣の定着を目指す。                  ○全校児童と全校職員での清掃活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔遊び（1年）・地域、町探検（2年）</li> <li>・大巖寺：節分会（1・2年）</li> <li>・木もれ陽の郷：クリスマス会（3年）</li> <li>・淑徳大学生による学習ボランティア・読み聞かせ</li> </ul>	
<p><b>学校・家庭・地域の連携</b>                  学校・家庭・地域の連携を密にし、開かれた学校を目指すとともに、信頼される学校づくりを推進する。                  ○学校説明会・学習参観・懇談会・個人面談・行事の参観・地域訪問                  ○学校便り・学年便り等の配布・配信、学校HPによる教育活動の共有化                  ○地域内の施設や人材の積極的な活用（総合的な学習の時間・生活科）                  ○家庭との連携による家庭学習の推進</p>			